



第12号

令和6年3月15日

奥州市立姉体小学校

文責 校長(松本)

TEL 0197-26-2033



修了・卒業

～おめでとうございます！～



令和5年度、姉体小250名全校児童が修了・卒業を迎えられます。

この1年間、子ども達は友達と力を合わせ、励まし合いながら学習や生活をしてきました。力いっぱい学ぶ姿、校庭や体育館で元気に走り回る姿を見るたび、つくづく子ども達の姿があってこそこの学校だと感じています。

子ども達は、今までのがんばりをふりかえりながら、新しい学年への期待を大きくふくらませています。18日は修了式、19日は卒業式です。今年1年間のがんばり、6年間の成長を子ども達と一緒に喜び合いたいと思っています。そして、子ども達が元気に春休みを送り、新学期をわくわくした気持ちで迎えられるように！と願っています。

新学期から黒石小の子ども達と一緒に学習や生活をします。お互いのことを知り、ともに伸びていけるよう力を尽くしていきたいと思えます。

保護者の皆様には、行事や学習・感染予防等、様々な場面でご協力いただきました。

おかげさまで子ども達は、友達といっしょに元気いっぱい運動をし、笑顔で学校生活を送ることができました。ありがとうございました。

1年 年長さんと交流会



2年 ケン先生と交流学习



3年 六送会 ado「唱」ダンス



4年 委員会デビュー



5年 六送会・宣言



6年 六年生を送る会



スクールバンド引継ぎ ～6年生から 4・5年生へ～

2月27日（火）引き継ぎがありました。体育館には4・5年生が静かに座り、他の学年の入場を待っています。6年生のドラムメジャーから励ましのメッセージ、5年生のドラムメジャーから意気込みをそれぞれ発表しました。

ドラムメジャーに視線と心を集め、校歌の演奏。6年生に教えてもらったことを胸に、4・5年生は一生懸命演奏しました。その様子を人一倍、熱く見つめるのは6年生。「がんばれ！」の心のエールが送られていました。

さらによいハーモニーを奏でるために、みがきをかけていきます。



3月11日 ～ともに わすれない～ あの日のことを知り、考えよう



東日本大震災でどんなことが起きたのか、人々がお互いを励まし合い、助け合いながら生きる気持ちをふり立たせていたこと、被災地の子ども達が周りの人のために行ってきたことなどを伝えました。

被災地の子ども達は、歌うことで勇気づけたり、物運びを手伝ったり、話を聴くことで安心させたり、まわりの人のための行動をおこしました。それは、普段からまわりの人のことを思って行動していたから行動できたのではないかと、思っています。

悲しくつらいできごとでしたが、「ともにわすれない」気持ちを持ち続けてほしい、「まわりの人のために、自分にできることって何だろう？」を考え行動してほしいと願っています。真剣に話を聴く姉妹小の子ども達は、温かな心をもってると改めて感じることができました。

小体連なわとび合格者

小学校体育連盟では、5・6年生を対象に縄跳び達成者に達成証を交付しています。

☆1 跳躍1回旋持久跳び

5年：2分間達成 30人

6年：3分間達成 44人

☆1 跳躍2回旋持久跳び（二重跳）

5年：20秒間達成 16人

6年：30秒間達成 15人



交通無事故1000日運動

85日達成(3月11日現在)

1年間大きな事故がなく、安全に登下校することができました。ご家庭で声をかけていただいていることやスクールガードさんが登校を見守ってくださること、子ども達が命を守るように気をつけていることが無事故につながっていると感じます。

大切な命を守るために、春休み前にご家庭でも今一度子ども達に声をかけていただきたいと思います。よろしくお願いします。

オーストラリアの小学生とオンライン交流 ～6年生～

3月12日（火）ALTのケン先生の企画で、6年生の子ども達がオーストラリアの小学生とオンライン交流会をしました。

オーストラリアの子ども達の様子を、目を輝かせながら見ている6年生でした。ちょっぴりドキドキしたのですが、外国の小学生との交流は、言葉の学習だけでなく、互いの文化を理解するとても有意義な会となりました。



お願い ～自転車乗りについて～

冬期間、禁止していた自転車乗りについては、保護者の許可を得た3年生以上のお子さんのみ3月20日（水）から自転車乗り可能となります。

お子さんの自転車の技術・知識・心構え・周囲への安全等を総合的に考え判断していただきますようお願いいたします。あわせて、大切な命を守るために、自転車の整備もよろしくお願いします。

